

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2021年8月31日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	掛川市役所	代表者名	市長 久保田 崇
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0537-21-1208
担当者役職	主事	担当者氏名	寺田 翔之介
住所	436-8650 静岡県掛川市長谷1丁目1番地の1		

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	市川 博之
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	作成中のDX推進計画について、他自治体の事例を交えながら、幅広い分野のアドバイスをいただくことができた。また、職員の意識改革のためにすぐに取り組めることなどをご紹介いただいた。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2021年8月23日	13時30分	15時30分		120
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン		最寄駅	JR掛川駅
	所在地	静岡県掛川市長谷1丁目1番地の1		最寄駅からの交通手段	オンライン
	派遣形態	事前打合せ (オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】 職員	人数 3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	掛川市のDXを推進していくために、職員の意識改革を行う必要があるが、前提として掛川市DX推進計画の方向性を示すことができていない。 BIDについて、理解が不足している。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	掛川市DX推進計画の方向性を示し、目指すべき掛川市の姿を描くことで、職員が認識を共有し、高い意識を持って行政サービスの改革を進めることができる。 BIDについて理解し、実施する場合の調整事項などを検討する。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	市民とともに地域のデジタル化を進めるために、身近なところからデータを作る・データを使うという流れを体験する・させることが効果的であるとして説明いただいた。(例: Googleマップに、近所のお店や公園の情報を追加していく。その情報をもとに、地域外から利用客が来るようになる等) スマートフォンを活用した情報の発信や各種手続きの電子化の推進について、具体例を用いてご説明いただいた。 BIDについてのご説明および資料を提供いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	掛川市DX推進計画について、各分野の方向性についてアドバイスをいただき、意見交換をすることができた。また、地域のデジタル化を市民と進めていくうえでのアドバイスをいただけた。 BIDについて理解を深めることができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 掛川市DX推進計画の方向性の整理	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	なし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 なし	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	掛川市DX推進計画の策定および職員の意識改革	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

